

別記様式（第7条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 26年 7月22日	19時00分～20時30分
開催場所	土岐津公民館	
出席議員	代表者 林 晶宣	司会者 西尾 隆久
	報告者 山内・高井・宮地	記録者 小関（祥）、加藤（淳）
参加人数	65名	
報告内容	<p>第一常任委員長（林 晶宣）のあいさつで、3つのテーマを紹介 議長（杉浦）あいさつで、議会改革の推進として「議会基本条例」を制定し、開かれた議会に向けて報告会を開催した事を紹介</p> <p>（テーマ1）議会基本条例について （テーマ2）平成26年度予算について①企業誘致②学校給食アレルギー対応③新土岐津線拡幅事業と駅前広場整備④消防力の充実⑤夢の教室⑥60周年記念事業⑦民生費の一部の乳幼児医療費助成事業の7事業について説明 （テーマ3）新庁舎建設について、5つの候補地を紹介</p> <p>閉会のあいさつを副議長（渡辺）が行い、要望を今後の議会活動の中で反映して実現のために力を尽くすと約束する</p>	
主な意見・提言等	<p>1、基本条例について、政務調査費、議会と執行部との関係、会派控室などに意見あり。新しい庁舎では、会派控室を考えていきたい。</p> <p>2、予算について、高齢化の問題がなぜ入っていないのか？市の高齢化率は28.7%と深刻な問題である。その裏には少子化問題があり、他へ出て行ってしまふ。高齢者の足の確保として、公共交通に力を入れている。介護の問題として、地域で集まってもらって生き生きと暮らせるようにしている。駅前商店街の問題については、心配する声があるが、アケードの撤去に合わせて、今後の発展を考えて行きたい。駅前再開発計画があったが、地権者との関係で商売をやってみえる方とのむづかしい問題があった。</p> <p>病院に医者はいなくなり診療科もなくなり、赤字もあって今後どうなるのか？医師不足にあえいでいる。常勤医師の確保に院長も市長も努力している。3A・5A病棟が閉鎖されているが、回復期リハビリ病棟を開設したい。</p> <p>3、庁舎建設について、建設費はどのくらいか？どこが一番いいのか？積立も15億円あり、建設には30～40億。市民の声を聞いて決めていきたい。</p>	

土岐市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成 26年7月28日

土岐市議会議長 杉浦 司美 様

第1班 代表者 林 晶宣